

カメレオン言葉「どうも、どうも」。

日本に住む外国人が教えてくれた。最初に覚える便利な日本語は「有難う」ではなく、「どうも、どうも」であると。「やあ!こんにちは」「ご無沙汰してます」「有難う」「さようなら」など、聞き手の日本人が勝手に意味を解釈してくれる“カメレオン言葉”だからである。日本家屋の縁側は、外の空間とも室内とも区別がつかない。「多少」、「加減」などの表現も「あいまいこ精神」の日本文化の特性を象徴している。

